

新十夜/にいじゅうやを迎えるご家庭の方へ

対象のご家庭：ご命日 2023.9.20～2024.9.20 本年 11/8 までに 49 日を迎える故人様

十夜法要当日までの準備

- (ア) 故人様をお導きくださる法蔵院本尊様に供物または供物料(5,000 円)を奉納してください
- (イ) 「新十夜塔婆」をあげ故人様をご供養してください。4,000 円/本
対象：施主、夫婦、親戚、子供、兄弟姉妹、独立している孫、知人等。
- (ウ) 申込方法 11/4 頃までに FAX、郵送、直接持参にてお申込みください。
別添塔婆申込書に戒名(上段)、塔婆の施主様の名前(下段)に記入。
- (エ) 塔婆料納入方法 申込時に納入、十夜までに納入。または当日受付にて納入ください。
2. 現金書留でもお受けしています。
3. 11/9 以降のお塔婆お受取時に納入ください。

11/8 十夜法要にて

- (オ) 別紙日中法要15:00～ または 初夜法要18:00～に参拝ください。
※ 人数制限はありません。
- (カ) 客殿ロビーにて受付、供物料、付け届け等ご志納ください。
- (キ) その後本堂へお入りください。
- (ク) 本堂でお参りいただき、お焼香後、塔婆を受け取り、お墓へお供えください

11/8 ご都合がつかない方

別紙 C)の日程でお塔婆をお受取ください

お渡し日時：11/9～11/14 10:00～16:30

庫裡玄関にて塔婆をお受取り下さい。



2023年度 十夜法要の様子



十夜法要とは・・・

「この世において十夜法要でお念仏をとねえることは、お浄土で千年間お念仏をとねえる以上の功德がある」だからこそ、十夜法要でお念仏をとねえ、先祖供養しましょうと 言うことです。先立たれた故人様は、生前先祖様のご供養、自身の修養のため手を合わせ先祖供養されていた ことでしょう。しかしながら「この世でお念仏をおとねえすること」は一度も叶わなくなってしま いました。

残された皆様が故人様のためにお念仏をとねえ、塔婆供養することが故人様、先祖供養、自身 の修養にもなります。また新十夜だけでなく、せめて故人様がお浄土で「成人式」をお迎えになるまで塔婆供養を続けてください。

文・編集部
イラスト・遠藤由貴子

【 季になる仏教行事 】

十夜法要



お念佛からはじまる幸せ

令和6(2024)年、浄土宗は開宗850年を迎えます



10月から11月にかけて、全国的に「十夜法要(お十夜)」が勤められます。

「十夜法要」は、『無量寿経』に「娑婆

世界で十日十夜の間、善行を修めることは、仏の世界で千年にわたって善行に励むよりもすぐれている」と説かれることに由来する、十日十夜にわたってお念仏をとねえる法要です。現在では三日や一日など短縮して営まれています。

秋には作物の収穫を祝うお祭りが多く催されますが、十夜法要でも仏さまに新米などのお粥をお供えし、参詣者に舞う地域があります。一説に「おじや」は「じゅうや、(十夜)」が語源ともされます。

作物に限らず、今の私たちがいるのはご先祖さまのおかげ。故人や自然への感謝の気持ちを込めて「十夜法要」に足を運んでみてはいかがでしょう。



五劫山 法蔵院

〒239-0843

横須賀市津井1丁目12-5

電話 (046)8480154

FAX 8484415